

## 基本目標② 地球環境

「地球温暖化対策に取り組み、低炭素社会が形成されたまち」を目指します。

### 施策2 「地球環境を保全します」

#### ■指標の達成状況

施策指標		達成状況※				
		平成30 (2018)年度	令和元 (2019)年度	令和2 (2020)年度	令和3 (2021)年度	令和4 (2022)年度
①	市域における温室効果ガス排出量	○	○	○	◎	◎
②	ぎふ減CO2ポイント制度参加者数	◎	◎	△	×	△
③	森林施業率	×	×	×	×	×
④	市内に導入された太陽光発電設備容量	◎	◎	◎	◎	◎
⑤	市公共施設等の温室効果ガス排出量	○	○	○	○	○
⑥	市が使用する公用車の温室効果ガス排出量	×	△	◎	◎	◎

※達成状況:「◎」は目標値達成、「○」は目標値に近づく、「△」は横ばい(基準値と比較して±10%の増減)、「×」は目標値から遠ざかる

#### ■令和4年度の取り組み状況

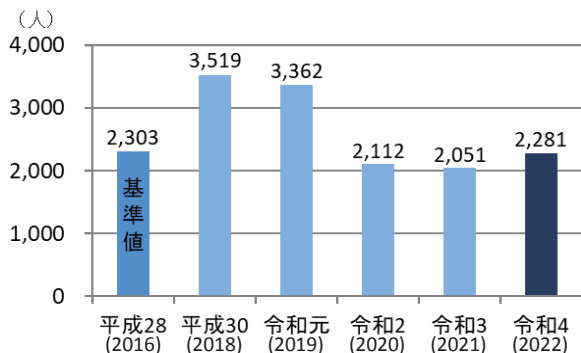
施策2の指標の取り組み状況は次のとおりです。

① 市域における温室効果ガス排出量		担当課:脱炭素社会推進課												
<p>◆指標の見方 市域の各部門から排出される温室効果ガスの年間総排出量 (万t-CO<sub>2</sub>)</p> <table border="1"> <tr> <td>◆現況値(令和2年度)</td> <td>達成度</td> </tr> <tr> <td>169.5万 t-CO<sub>2</sub></td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>◆基準値(平成26年度)</td> <td>◆目標値(令和2年度)</td> </tr> <tr> <td>194.8万 t-CO<sub>2</sub></td> <td>178.2万 t-CO<sub>2</sub></td> </tr> </table>			◆現況値(令和2年度)	達成度	169.5万 t-CO <sub>2</sub>	◎	◆基準値(平成26年度)	◆目標値(令和2年度)	194.8万 t-CO <sub>2</sub>	178.2万 t-CO <sub>2</sub>				
◆現況値(令和2年度)	達成度													
169.5万 t-CO <sub>2</sub>	◎													
◆基準値(平成26年度)	◆目標値(令和2年度)													
194.8万 t-CO <sub>2</sub>	178.2万 t-CO <sub>2</sub>													
<p>◆市の取り組み等</p> <p>「岐阜市地球温暖化対策実行計画」に掲げる5つのレボリューション(I ライフスタイルの低炭素化、II 低炭素都市へのまちづくり、III エネルギーの地産地消、IV 市施設の低炭素化、V 事業所の低炭素化)による施策を実施し、温室効果ガスの排出削減に向け取り組みました。市内の部門別二酸化炭素排出量の直近の算定値は右表のとおりです。</p> <p>これからも令和5年3月に改定した「岐阜市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に基づき、国の動向を注視しつつ、太陽光などの再生可能エネルギーを活用しながら温室効果ガス削減に努めるなど、地球温暖化対策を進めていきます。</p>														
<p>■部門別二酸化炭素排出量(令和2年度)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>排出量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産業部門</td> <td>24.0万 t-CO<sub>2</sub></td> </tr> <tr> <td>民生家庭部門</td> <td>55.4万 t-CO<sub>2</sub></td> </tr> <tr> <td>民生業務部門</td> <td>27.1万 t-CO<sub>2</sub></td> </tr> <tr> <td>運輸部門</td> <td>51.3万 t-CO<sub>2</sub></td> </tr> <tr> <td>廃棄物分野</td> <td>5.3万 t-CO<sub>2</sub></td> </tr> </tbody> </table>			部門	排出量	産業部門	24.0万 t-CO <sub>2</sub>	民生家庭部門	55.4万 t-CO <sub>2</sub>	民生業務部門	27.1万 t-CO <sub>2</sub>	運輸部門	51.3万 t-CO <sub>2</sub>	廃棄物分野	5.3万 t-CO <sub>2</sub>
部門	排出量													
産業部門	24.0万 t-CO <sub>2</sub>													
民生家庭部門	55.4万 t-CO <sub>2</sub>													
民生業務部門	27.1万 t-CO <sub>2</sub>													
運輸部門	51.3万 t-CO <sub>2</sub>													
廃棄物分野	5.3万 t-CO <sub>2</sub>													

## ② ぎふ減CO2ポイント制度参加者数

担当課：脱炭素社会推進課

### ◆指標の見方 ぎふ減CO2ポイント制度の年間参加者数



◆現況値 (令和4年度)	達成度
2,281 人	△
◆基準値(平成28年度)	◆目標値 (令和4年度)
2,303 人	増加

### ◆市の取り組み等

一人ひとりの継続的な省エネルギーの取り組みを促すため、平成20年度から制度を実施しており、令和4年度は、2,281人の参加により二酸化炭素の削減に努めました。

引き続き、より多くの人に参加してもらえるよう、広報紙やタウン誌等を活用し制度の周知・啓発に努めます。

### ■ぎふ減CO2ポイント制度の効果

区分	令和4年度
二酸化炭素削減量	141.2 t-CO <sub>2</sub>

## コラム

### 地球温暖化防止活動の一つのきっかけ 「ぎふ減CO2ポイント制度」に参加しよう！

地球温暖化防止の取り組みは、皆さんの身近なところから始められます。

そのきっかけとして、「ぎふ減CO2ポイント制度」を行っています。

電気・ガス・水道の使用量削減、省エネ家電や低燃費自動車の購入、岐阜バス IC カード乗車券（アユカ）へのチャージなど、各家庭において二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の排出量を減らす取り組みをすることで「減CO2ポイント」が貯まります。

貯まったポイントで自転車や炊飯器などの「もっと省エネ啓発品」が当たる抽選に応募できます。

#### もっと省エネ啓発品の一例



←スマートフォンでコードを読み取ると「ぎふ減CO2ポイントマイページ」に移動します。

げんこつポイント 

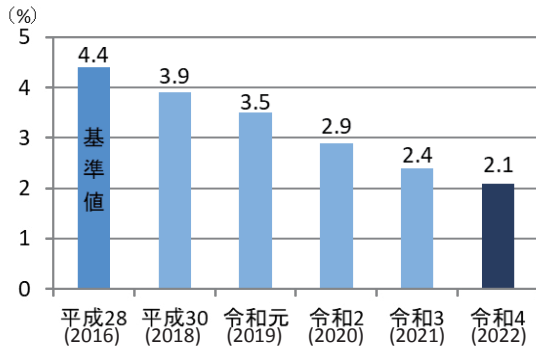
#### 【問合せ先】

岐阜市地球温暖化対策推進委員会事務局（市役所脱炭素社会推進課内） TEL:058-214-2149

### ③ 森林施業率

担当課：農林課

◆指標の見方 民有林において、間伐等の保育を行った面積の割合(過去5年の平均)



◆現況値 (令和4年度)	達成度
2.1 %	×
◆基準値 (平成28年度)	◆目標値 (令和4年度)
4.4%	増加

### ◆市の取り組み等

災害に強い森林づくり・地球温暖化防止に貢献する森林づくりを森林整備の基本的な考え方とし、森林の有する多面的な機能を総合的かつ高度に発揮させるため、民有林などの保育(下刈り、除伐、間伐等)を推進しました。

岐阜市森林整備計画に基づき、引き続き、地域住民等の理解と協力を得つつ、県や森林所有者等と一体となって関連施策の取り組みを実施していきます。

#### ■岐阜市の森林面積

区分	面積
総土地面積	20,360 ha
森林面積	6,040 ha
国有林面積	220 ha
民有林面積	5,819 ha

資料：第14次長良川地域森林計画書

## コラム

### 森林の役割とは

森林は、水源を豊かにし、土砂災害を抑え、人の心を癒してくれるなど、人が生きる環境を守るためにさまざまな役割を果たしてくれています。森林には多種多様な機能がありますが、その役割は大きく分けて次の8つです。「生物多様性保全機能」「地球環境保全機能」「土壌保全・土砂災害防止機能」「水源かん養機能」「快適環境形成機能」「保健・レクリエーション機能」「文化・教育機能」「物質生産機能」



#### 『生物多様性保全機能』

国土の約7割を占めるわが国の森には、約80種の鳥類、3,400種の植物が生息しており、その土地の環境に応じて、複雑かつ多様な生態系を形成しています。このような森を保全することは、遺伝子や生物種、生態系など生物多様性の保全につながります。



#### 『地球環境保全機能』

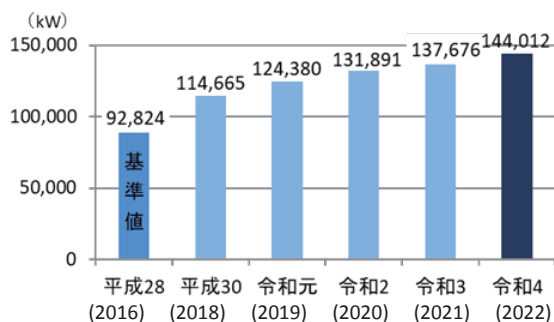
森は、産業活動や家庭生活によって排出される二酸化炭素を吸収して、地球温暖化を抑えるはたらきを持っています。私たちは、暮らしの中で排出する二酸化炭素を抑制できても、「ゼロ」にすることはできません。植林や間伐を適切に行うことにより、森による二酸化炭素の吸収効果を高めることが重要です。

出典：林野庁/美しい森林づくり推進国民運動「フォレスト・サポーターズ」

#### ④ 市内に導入された太陽光発電設備容量

担当課：脱炭素社会推進課

◆指標の見方 市内に導入された太陽光発電設備容量（経済産業省資源エネルギー庁公表データ）



◆現況値 (令和4年度)	達成度
144,012kW	◎
◆基準値 (平成28年度)	◆目標値 (令和4年度)
92,824kW	107,019kW

#### ◆市の取り組み等

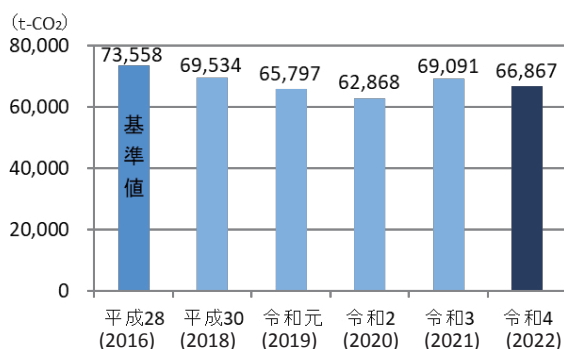
家庭部門における二酸化炭素の排出削減に向けた温暖化対策として、令和4年度は住宅の省エネ性能を高め、太陽光発電設備でエネルギーを創ることで、住宅のエネルギー消費量が概ねゼロとなる「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)」の補助制度を国の補助に上乘せする形で実施しました。

これからも国の補助制度の活用を検討しながら、太陽光発電システム、リチウムイオン蓄電池、V2H設備など、電力の地産地消につながる設備の普及促進に継続して取り組んでいきます。

#### ⑤ 市公共施設等の温室効果ガス排出量

担当課：脱炭素社会推進課

◆指標の見方 市公共施設等における温室効果ガスの年間排出量



◆現況値 (令和4年度)	達成度
66,867 t-CO <sub>2</sub>	○
◆基準値 (平成28年度)	◆目標値 (令和4年度)
73,558 t-CO <sub>2</sub>	62,526 t-CO <sub>2</sub>

#### ◆市の取り組み等

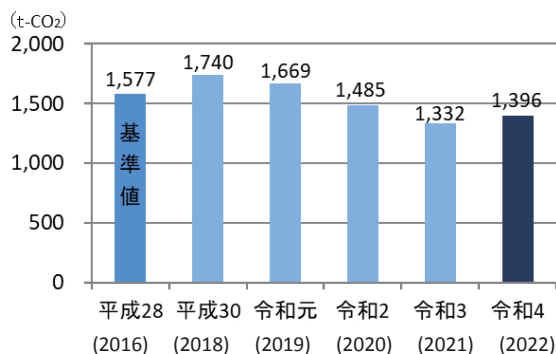
事業者・消費者として市役所自らが率先実行し、環境負荷の低減を図るため、「環境アクションプランぎふ」に基づく取り組みを行い、民生業務部門における温室効果ガス低減に努めました。

引き続き、PDCA サイクルによる継続的環境改善の推進に努めていきます。

## ⑥ 市が使用する公用車の温室効果ガス排出量

担当課：脱炭素社会推進課

### ◆指標の見方 市が使用する公用車からの温室効果ガスの年間排出量



◆現況値 (令和4年度)	達成度
1,396 t-CO <sub>2</sub>	◎
◆基準値 (平成28年度)	◆目標値 (令和4年度)
1,577 t-CO <sub>2</sub>	1,559 t-CO <sub>2</sub>

### ◆市の取り組み等

事業者・消費者として市が率先実行し、環境負荷の低減を図るため、「環境アクションプランぎふ」に基づく取り組みを行い、運輸部門における温室効果ガスの排出削減に努めました。

引き続き、PDCA サイクルによる継続的環境改善の推進に努めていきます。

## コラム

### デコ活

環境省では、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの実現に向けた国民の行動変容、ライフスタイルの転換のうねり・ムーブメントを起こすべく、新しい国民運動を開始し、世界に発信しています。



新国民運動の愛称は、8,200 件の応募から、「二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)」を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む“デコ”と活動・生活を組み合わせて、「デコ活」に決定しました。

岐阜市は、「デコ活応援団(新国民運動官民連携協議会)」に参画しており、脱炭素につながる製品、サービス、取組展開を通じてデコ活を後押しするとともに、日々の生活・仕事の中で、デコ活を実践する、「デコ活宣言」を行いました。

デコ活の推進を通じて、「新しい豊かな暮らし」とその先にある「脱炭素目標の達成」を実現していきます。

## ■関連する主な条例・計画等

施策 2 に関連する条例・計画等は次のとおりです。

### ◇岐阜市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)

担当:脱炭素社会推進課

パリ協定の発効など世界的に温室効果ガス排出削減に向けた機運が高まっている潮流に鑑み、平成 29(2017)年 3 月に「岐阜市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を改定しました。

#### 【削減目標】

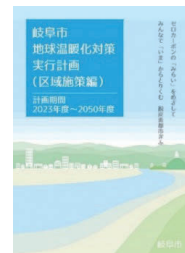
- ・2030 年度における温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 26%削減(中期目標)
- ・2050 年度に 80%削減(長期目標)

また、令和 5(2023)年 3 月に岐阜市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を改定し、2050 年度までに温室効果ガス排出実質ゼロを目標とするとともに、気候変動による影響への適応策を盛り込みました。計画期間は 2023 年度から 2050 年度までとし、本計画に基づき、本市における地球温暖化対策の更なる推進を図っていきます。

#### 【削減目標】

- ・2030 年度における温室効果ガス排出量<sup>※</sup>を 2013 年度比で 46%削減(中期目標)
- ・2050 年度における温室効果ガス排出量<sup>※</sup>を実質ゼロ(長期目標)

※森林吸収・その他オフセットを考慮した正味排出量



### ◇環境アクションプランぎふ 岐阜市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)

担当:脱炭素社会推進課

市役所が率先して自らの事業に係る環境負荷を低減するための取り組みを定めたもので、平成 29 年 3 月に改定し、PDCA のマネジメントサイクルにより各所属で環境配慮行動を継続的に実施するためのシステムである「岐阜市環境管理システム(GEMS)」を活用して、日常業務における省エネルギー・省資源の取り組みや設備・機器の運用改善などに取り組みました。

令和 5 年 3 月には、「環境アクションプランぎふ」を改定し、2030 年度までに、市の事務事業の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 60%削減することを目標とし、重点的な取り組みとして、市有施設の照明 LED 化や再生可能エネルギーの積極導入等を盛り込んでいます。



### ◇スマートエネルギー岐阜推進プラン

担当:脱炭素社会推進課

本市が率先して市公共施設の「エネルギー利用の効率化」に取り組むための手引きとして、エネルギー利用の効率化を推進するための方向性、具体的な技術や手順、進捗管理方法などをとりまとめました。



### ◇岐阜市総合交通戦略

担当:交通政策課

「集約型都市構造の実現」を目指し、誰もが自由に移動できる交通環境社会を実現するため、平成 31 年 3 月に第 3 次岐阜市総合交通戦略を策定しました。令和 5 年度までに取り組む施策を 7 つの戦略にまとめ、事業推進を図るものです。この中で「健康的で、環境負荷の少ない質の高い交通環境の構築」を戦略として掲げています。



## ◇岐阜市森林整備計画

担当：農林課

公益的機能別施業森林、木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林別に、森林の望ましい姿と森林整備及び保全の基本方針に従い適切な森林整備を推進していくことを目的とした計画です。令和3年3月に、令和13年度までの10年間で一期とする計画を樹立しました。



## ■関連する主な事業等

施策2に関連する主な事業等は次のとおりです。(令和4年度)

## ◇ぎふ減CO2ポイント制度 -市地球温暖化対策推進委員会事業-

担当：脱炭素社会推進課

電気・ガス使用量の削減や公共交通機関の利用など、身近にできることから始める「二酸化炭素削減活動」にポイントを付与し、抽選で啓発品を進呈することで、家庭からの二酸化炭素排出量削減を図り、「ライフスタイルの低炭素化」を推進することを目的として、平成20年度から実施しています。

※p.56 コラムで詳細を紹介しています。



## ◇ぎふエコチャレンジエコスクールレポート -市地球温暖化対策推進委員会事業-

担当：脱炭素社会推進課

地球温暖化をはじめとする環境問題に対して、岐阜市に所在する学校ごとの取り組み及び地域、PTA等を巻き込んだ取り組みを評価し、その取り組みを広く紹介することにより、岐阜市域における地球温暖化対策の推進及び環境意識の活性化を促進します。

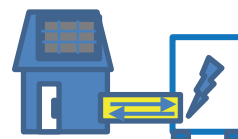
平成27年度までは、エコスクールコンテストとして、取り組みを表彰してきましたが、平成28年度からは、エコスクールとして認定し、エコスクールレポートで紹介しています。

※p.121で詳細を紹介しています。

## ◇家庭用リチウムイオン蓄電池普及促進補助金

担当：脱炭素社会推進課

家庭からの二酸化炭素の排出量の削減を図るため、太陽光発電システムを設置している市内の住宅にリチウムイオン蓄電池を新たに設置した方、もしくは市内の住宅に太陽光発電システム及びリチウムイオン蓄電池を新たに同時設置した方に対し、リチウムイオン蓄電池設置工事に関する費用の一部を補助します。令和4年度の補助実績は106件でした。



## ◇家庭用次世代自動車充電電設備(V2H)普及促進補助金

担当：脱炭素社会推進課

次世代自動車の普及の促進を図り、地球温暖化対策を推進するため、市内の住宅に次世代自動車充電電設備(V2H)を新たに設置した方に対し、その設置費の一部を補助するものです。令和4年度の補助実績は0件でした。

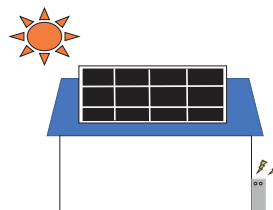
※V2H (Vehicle to home)：次世代自動車のうち電気自動車(EV)又はプラグインハイブリッド自動車(PHV)と住宅の間で相互に電力を供給する設備



◇家庭用太陽光発電設備等普及促進補助金 -岐阜県太陽光発電設備等設置費補助金-

担当：脱炭素社会推進課

環境省の「地域脱炭素・再エネ推進交付金(重点対策)」を活用した岐阜県太陽光発電設備等設置費補助金を受け、家庭からの温室効果ガス排出削減を図るため、太陽光発電設備と蓄電池(太陽光発電設備と同時設置に限る)を設置した方に対し、設置費用の一部を補助するものです。令和4年度の補助実績は太陽光発電設備37件、蓄電池は31件でした。



◇バイオマス普及啓発事業 -市地球温暖化対策推進委員会事業-

担当：脱炭素社会推進課

地球にやさしい「バイオマス」を広く普及し、二酸化炭素排出量を抑制することを目的として、令和4年度はバイオマスプラスチックを使用したプランターを夏の省エネ講座で提供したり、エコスクール認定校の生徒・児童に対し、県産間伐材を利用した定規を提供したりしました。



◇ながら川ふれあいの森

担当：農林課

緑豊かな森林を保全し、都市の生活環境の改善を図るとともに、市民が森林浴、自然散策等の体験を通して森林の有する多面的な機能に関する理解を深め、健康的でゆとりのある市民生活を送ることができるよう平成12年11月に整備しました。



◇GOGO 作戦

担当：公園整備課

市民の皆さんが「緑ふやし隊」の一員となり、花や緑にあふれた美しい街を構築するため、「緑を増やす」・「緑を広める」・「緑を引き継ぐ」の3事業を中心にGOGO作戦を展開しています。このGOGO作戦はGreen Over the Ground Operation(大地にあふれる緑作戦)の頭文字をとって名付けられました。



◇「たずさえの森」事業

担当：農林課

森林の公益的機能の回復や、長良川の豊かな水資源の保全などを目的に、昭和57年から上流域の自治体と連携して森林整備を行い、水源涵養などに努めています。

長良川上流域の自治体が土地を提供し、岐阜市は森林整備に必要な費用を負担し、成林後、伐採しその収益を分配しています。契約期間は60年～110年です。

■契約締結面積

締結市	締結面積	箇所数
郡上市	26.66ha	8箇所
関市	38.56ha	6箇所
山県市	4.66ha	1箇所
合計	69.88ha	15箇所





## ■関連する主な市役所の活動

施策2に関連する市役所の活動を紹介します。(令和4年度)

### ◇環境アクションプランぎふによる取り組み

担当:脱炭素社会推進課

市役所自らが環境にやさしい事業者・消費者になるための率先行動計画である「環境アクションプランぎふ」に掲げる温室効果ガスの排出量や環境配慮項目などの削減目標を達成するため、全庁的に電気、ガス、ガソリンなどの使用量の削減に努めています。平成29年3月に本計画を改定し、環境負荷を低減するための取り組みの推進を図っています。

#### ■エネルギー起源の温室効果ガス排出量

部門	対象項目	令和4年度実績	令和4年度目標
民生業務部門	電気、都市ガス、LPガス、重油、灯油	66,867 t-CO <sub>2</sub> 平成27年度実績比 6.6%削減	平成27年度実績比で 10.0%以上削減
運輸部門	ガソリン、軽油、車両用天然ガス、車両用LPガス	1,396 t-CO <sub>2</sub> 平成27年度実績比 11.5%削減	平成27年度実績比で 2.0%以上削減

#### ■その他環境配慮項目

対象項目	令和4年度実績	令和4年度目標
用紙類の購入量	304 t 平成27年度実績比 22.3%削減	平成27年度実績以下
庁内施設排出廃棄物量	1,476 t 平成27年度実績比 9.7%増加	平成27年度実績以下
水道使用量	2,015 千m <sup>3</sup> 平成27年度実績比 2.3%増加	平成27年度実績以下

市民、事業者にも率先して、環境に配慮した日々の取り組みとして、不要な照明の消灯、エコドライブの徹底などを行っています。また、環境と共生するビジネススタイルを実践するため、職員の執務における服装を、暑さ寒さをしのぎやすいものとし、冷暖房のエネルギー消費を抑制する「地球におもいやり エコオフィス」運動を実施するとともに、市内の事業者・団体に賛同してもらい、地球にやさしい事業活動の実施を呼びかけています。



また、「岐阜市グリーン購入方針」に基づき、全庁的にグリーン購入の推進に取り組んでいます。

#### ■グリーン購入実績

グリーン購入対象分野	令和4年度 実績	目標
OA用紙	98.3%	95%以上(重量)
外注印刷物	52.9%	95%以上(重量)
文具・事務用品	93.3%	97%以上(金額)
OA機器	80.6%	95%以上(台数)
照明器具	86.3%	95%以上(金額)
自動車	100%	70%以上(台数)

### ◇スマートクールビズ・ギフの実施

担当：人事課

地球温暖化対策と環境にやさしい生活様式の定着を図るため、「地球におもいやりエコオフィス」運動の期間において、暑さをしのぎやすい服装で執務する取り組み「スマートクールビズ・ギフ」を実施しています。



### ◇ライトダウンキャンペーンの参加

担当：脱炭素社会推進課

地球温暖化防止のため、ライトアップ施設を消灯する「ライトダウンキャンペーン」を市民に呼び掛けています。本キャンペーンは、夏至の日から7月7日（クールアース・デー）までの間を啓発期間としています。

### ◇スマートエネルギー岐阜推進プランによる取り組み

担当：脱炭素社会推進課

市公共施設の施設・設備の更新・改修時期やエネルギー消費量の大きさを考慮して、「省エネ診断」の受診を推奨し、「エネルギー利用の効率化」に取り組んでいます。市域全体の取り組みを牽引するとともに、その取り組みを民間事業者へ波及させています。

